



置かれた場所で咲く

校長 板見 剛
副校長 森 敏樹（作成）

守ろう交通ルール、身につけよう交通マナー

【生徒の皆さんへ】

朝の登校時間は、通勤の時間帯と重なり、場所によっては交通量もとても多いと感じます。

特に、信号のない横断歩道や幅の狭い道路は、運転者だけでなく、歩行者も注意が必要と考えます。朝、学校下の「南田川内」の交差点は、信号もない横断歩道で、毎日、当番で立っていただいている保護者の方々の誘導と、運転手の方々の確実な安全確認により、「長与中生の安全」が守られています。それに加え、「自分の安全は、自分で守る」ためにも、「交通ルール」を意識した行動、さらに、「横断歩道はすばやく渡る」、「道幅の狭い道は、広がらず端を歩く」など、運転手の方が安全確認しやすいような協力の姿勢を「長中生」全員が身に付けたいところです。

毎年、全国で児童生徒が、自動車等の事故に巻き込まれたニュースの報道を見るたびに、何とかして防ぐことはできないものかと考えます。児童生徒が巻き込まれた事故の中には、残念ながら、信号無視や、スピードオーバーという危険な運転によるものもありました。長与町では、そのようなことはないと願っていますが、このような事態を防ぐための心構えは必要です。

皆さんの「命を守るため」の行動として、次の①～④を必ず守るようにしてください。

また、長与町では1年間を通して、朝から多くの交通ボランティアの方々や保護者の方々のご協力によって、児童生徒の皆さんを安全から守っていただいています。感謝の思いもこめた気持ちのよいあいさつも、心がけていきましょう。

【要注意！】①複数人で歩くとき、自動車との接触を避けるため、絶対に広がらず、道路の端（路側帯）を歩くこと。

②路側帯で緑色に舗装されている場所では、その範囲を超えないように歩くこと。

③前を歩いている人を追い抜くときには、後ろから車やバイクが来ていないか確認すること。

④横断歩道を必ず横断し、自動車やバイクが停止していることを十分に確認すること。



『身に付けよう、情報モラル』



このことについて、昨年度10月から、毎月1回、全学級で取り組んでいます。今年度第1回目を、30日に実施します。総務省の資料を参考に、SNS等を通じて、生徒同士でおこりがちなトラブル、著作権や肖像権侵害、個人情報の取り扱い等、テーマを決めて、生徒たちに「正しい知識と判断力」を身につけさせることを目的としています。

しかしながら、残念なことに、SNS等をめぐるトラブル等は、減少傾向にあるものの、ゼロにならないのが現状です。

スマートフォンやタブレット端末を持たせているご家庭においては、正しい使い方について日ごろから、「家庭のルール」を決める等、声かけや指導等、行っていることと思いますが、子どもたちを被害者にも加害者にもしないためにも、引き続きのご協力をお願いいたします。

『そてつの会』の皆さん、 除草作業ありがとうございました。

4月19日（土）朝、5月の体育大会に向け、長与中学校学校支援ボランティア『そてつの会』の皆さんと保護者・本校職員による除草作業が行われました。会員の皆さんは、卒業生の保護者の方々です。

わが子が卒業し、何年たっても長与中の生徒たちためと、支えていただいていることに、改めて深く感謝いたします。

生徒・教職員一同、感謝の気持ちをもって、練習・本番に臨んでまいります。



大型連休中の過ごし方

大型連休を迎えるにあたり、連休中の過ごし方について全校生徒に指導しています。2・3年生は、iPadの『classroom』に、1年生はiPadがまだ割り当てられていないため、紙媒体を通じて指導しています。詳細については、お子さんを通じてご覧ください。昨年度から、特に強調していることは、『夜間の出歩き・外泊の禁止』です。

① 保護者の許可があっても、友人宅への外泊および子どもだけの宿泊はしない。

② 危険から身を守るためにも、夜間には子ども同士では絶対に出歩かない。

③ 相手の許可なく、他人の敷地や学校（登校日や部活以外）への出入りは絶対にしない。

このことについては、昨年度、関係する生徒の保護者の方が十分な把握できていない状況で、不適切な行動があり、指導した事案がありました。子どもたちを、事故や事件等から守るためにも、保護者の方々の確かな見守りをお願いします。

